不燃マテリアルボード施工手順
900mm×2400mm

施工手順

施工の流れ ❶ 下地処理 > ❷ 割付け > ❸ カット・加工 タッチアップ > ❹ 貼付け > ❺ 養生

❶ 下地処理

■石膏ボード上への施工の場合

石膏ボード：9.5mm 以上

・凹凸・不陸、ビスの飛び出し等がないよう調整します。下地の精度が仕上りに大きく影響します。
・必ず接着剤と両面テープ貼り施工をしてください。

■壁紙上への施工の場合

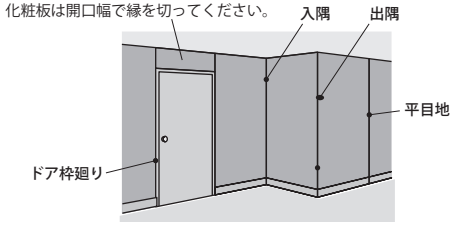
・凹凸や不陸等がないよう調整します。
・壁紙が剥がれないよう、約 450mm ピッチでタッカー等で補強してください。
・接着剤、両面テープがつきにくい壁紙の場合には、壁紙を剥がしてから施工してください。

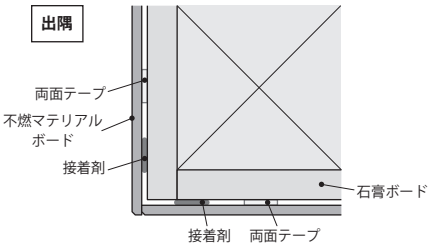
❷ 割付け・取り合い部の処理

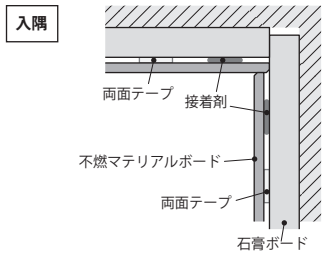
・水平および垂直の墨出しを行います。
・施工する壁面の幅と高さを測り、割付けます。

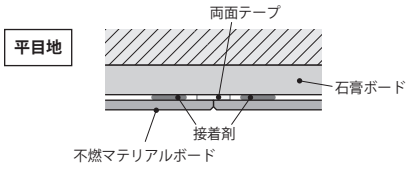
■ 割付け時の注意点

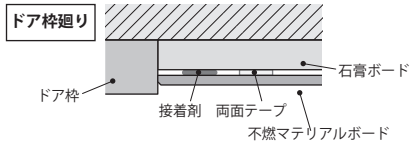
・突き付け施工を推奨します。
目地部分と下地材の継ぎ目が重なると、目地が合わせにくくなるため、重ならないよう割付けてください。
・端部に小さな切り物が入らないよう、センター割りを推奨します。
・床から直接立ち上がらないよう、巾木を設置してください。
キッチンなどのキャビネットで隠れる箇所についてはこの限りではない。
・右図のように、製品は開口幅で縁を切ってください。





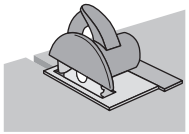






※木口部分は長辺のみ表面と同色にて塗装仕上げとなっております。
※専用の見切、出隅、平目地ジョイナーはございません。必要に応じてお客様にてご準備お願い致します。

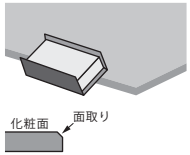
❸ カット・加工・タッチアップ



切断
鋸刃は一般的な木工用超硬チップソーにてカットしてください。
割付けに合わせて柄方向に注意し切断してください。



開孔（コンセント等）
開孔や切り欠きにはドリル・ホールソージグソーを使用してください。
コンセント開孔は四隅をφ12mm 以上の穴を開けてから手ノコ等で切り落とします。
カット面は面取りしてください



面取り、タッチアップ
切断面は必ず他の面と同じように面取りを行なってください。
必要があれば、面取りした部分に専用タッチアップ塗料で塗装してください。塗料のはみ出しは、乾いてから拭き取ってください。

❹ 貼付け

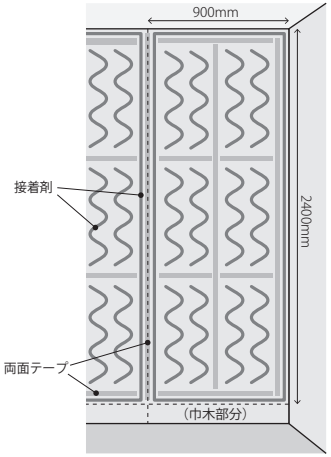
下地：石膏ボード / 壁紙 ▶ 接着剤塗布＋両面テープ貼付け

両面テープ貼付け → 仮合わせ → 接着剤塗布 → 貼付け

■ テープ貼付けの注意点
・割付けを行なった壁側への両面テープ貼付けを推奨します。化粧板の仮合わせがしやすくなります。
・平目地部は、目地の下に両面テープを貼ることで目地が合いやすくなります。
・製品の裏面に両面テープを貼付ける場合には、接着剤塗布のためのスペースを端部では 30mm、平目地部では 45mm あけて貼付けてください。

■ 仮合わせの注意点
・接着剤を塗る前に、化粧板の仮合わせを行ってください。
この際、目地に段差ができた場合は、両面テープを重ねるなどして段差をなくしてください。
目地に隙間ができた場合は、木口をサンドペーパー等で研削して調整してください。

■ 接着剤塗布の注意点
・割付けを行なった壁面に接着剤を塗布するよう推奨します。
・接着剤は高さ 4mm で塗布してください。
目安として、900mm×2400mm サイズで接着剤 1 本を使い切ってください。
塗布量が少ない場合、剥がれなどの原因となります。
・接着剤塗布後 10 分以内に貼付け圧着してください。



□水廻りでご使用の場合　※但し、浴室には使用頂けません。
・コーキングを必ず施してください。

❺ 養生

接着剤及びコーキングが硬化するまで、24 時間以上養生させます。

❻ 在庫・保管

・在庫・保管は直射日光や雨の当たる場所を避け、風通しのいい屋内に保管してください。
・地面への直置きは避け、平らな場所でパレットなどの上に平積みしてください。
・壁などに立てかけると反りの原因になりますので、絶対におやめください。



お手入れについて

①日頃のお手入れは柔らかいタオルで拭き取ってください。
②付着した汚れ等は水をつけたタオルや雑巾で拭き取ってください。
※たわしやメラミンスポンジ等で擦るとキズが入るおそれがあります。使用しないでください。

⚠ 安全に関するご注意

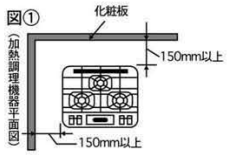
●切断、研磨、孔開け等の発塵作業を伴う場合は、集塵装置を使用し、 必要に応じて防塵めがね、耳栓等を着用して下さい。
●取扱い作業は、素手で行わず手袋等を着用して下さい。

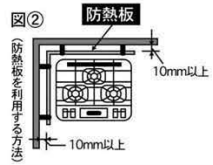
⚠ 廃棄上のご注意

●切断片及び粉塵を廃棄する場合は「ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず」に該当します。廃棄物の処 理及び清掃に関する法律に従い処理して下さい。

⚠ 火気使用場所に施工する場合のご注意

●火気に近い所に施工する場合は防火上の規制に従って安全に施工して下さい。
●取付壁の確認
加熱調理器（家庭用）まわりに取り付ける場合、図①の様に壁面が過熱料理器より 150mm 以上離れている事を確認してから施工して下さい。
（業務用は 200mm 以上離して下さい。）
●加熱調理機器が壁面より 150mm 以上離せない場合、図②の様に加熱調理器と壁面の間にステンレス防熱板を必ず設置して下さい。防熱板は壁面に直接取り付けず壁面から 10mm 以上離して取り付けて下さい。
●キッチン部下地構造は法令条例に従い施工して下さい。





2020.08.05